

## つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和4年度) 2022年

9	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	9	3	土	8:30	15:30	藤金市民の森	16名
活動名称						藤金里山体験会	報告者：吉井 優

### 1、活動目的

私達が市民管理協定で整備している藤金市民の森は、整備された雑木林が清々しく、近隣住民の散策路として親しまれています。藤小の野外学習でも使っていますが、この森を子供たちに積極的にアピールし、楽しさを通して森の大切さを理解してもらいます。自然環境でいろいろな体験をした子ども達は、協調力・忍耐力が増すとされています。なにより、非日常的な体験により、好奇心にあふれ旺盛な知識欲とともに心の豊かな大人に育ててくれることを期待します。

### 2、活動内容ほか

8月にはオミクロンが大繁殖し、初めて、予約者からコロナ感染のためキャンセルの連絡が入った。そういったこともあり、予定参加者の7割程度の子ども56人となった。ツリーイングは、人気があり、事前予約は8割程度だったが、現場で募集し、4回とも定員10名となり、充分楽しんでもらえた。ハンモックと綱渡りは、待つことなく好きなだけ楽しめた。川遊びを2回開催し、笹船流しは好評だった。この季節は、熱烈な川遊びファンがいるようで、午後は、2時間以上川遊びを楽しむ家族が現れた。魚は取れなかったが、水深が浅く、水もきれいで川遊びの環境としては、絶好の条件であり、おおいに楽しんでもらった。

### 3、評価：

前日まで、雨天を心配する天気予報だったが、当日は、一時晴天も顔を見せるほど好天に恵まれ、猛暑も避けられて、快適な野外イベントとなった。世の中はウィズコロナに方向転換を図ったように思っていたが、8月は過去最高の陽性者発生となり、外出で人の集まる場所を避ける風潮が強かったのかもしれない。前回の7月より大分でしたが、予想より参加者が少なかったのが残念だった。ツリーイングの予約も、6月の高倉では、2分で定員となったが、9月の藤金では、前日までの事前予約が、40名に対し30名ほどで、ツリーイング人気も終わったかとも思えた。それでも、参加してくれた子どもたちは、終了時間を超えて、楽しんでもらえたので、開催して良かったとは充分思えた。

### 4、課題

今年から、藤小東北側の空き地を駐車場として、道路建設課から使用許可をとっている。また、藤小から野外トイレの鍵を借りて使用許可を得ている。藤小から藤金市民の森へのアクセスは、大谷川があるため、大きく迂回し回り込む道路からとなる。前から時々道路建設課に相談しているが、橋を架けられれば、大幅な短縮コースとなる。なかなかハードルは高いようだが、粘り強く交渉して、何とか橋がかけられることを願う。しかし、長峰さんの茶畑を通る道路の建設計画もあるようなので、そうなれば、自動的に橋が架かるため、アクセスが良くなるが、駐車場用地がなくなり、市民の森の存続にもかかわる恐れがあるため、痛しかゆしではある。



<里山参加会員>

柏木、大森、脇谷、佐野英、鈴木寿、石川、小澤邦、田中  
小嶋、吉井、松井、小沼、牛島、木部、柳川、杉山、

<活動写真>

